

環境調査結果のお知らせ

平成29年2月3日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は10.6～16.3℃で、前回調査時(H29.1.6)と比較して全層で4.7～7.7℃下降していました。

塩分は25.2～32.7で、前回調査時と比較して表層から2m層で0.1～2.4低下、底層で0.7上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は7.9～8.8mg/lで、前回調査時と比較して全層で1.5～2.0mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は3.1mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で1cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.1.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	10.6	18.3	▲ 7.7
1m	11.9	19.5	▲ 7.6
2m	15.4	20.4	▲ 5.0
B-1	16.3	21.0	▲ 4.7

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.1.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	25.2	27.6	▲ 2.4
1m	27.6	29.9	▲ 2.3
2m	30.9	31.0	▲ 0.1
B-1	32.7	32.0	0.7

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.1.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	8.8	6.8	2.0
1m	8.6	6.8	1.8
2m	8.2	6.7	1.5
B-1	7.9	6.1	1.8

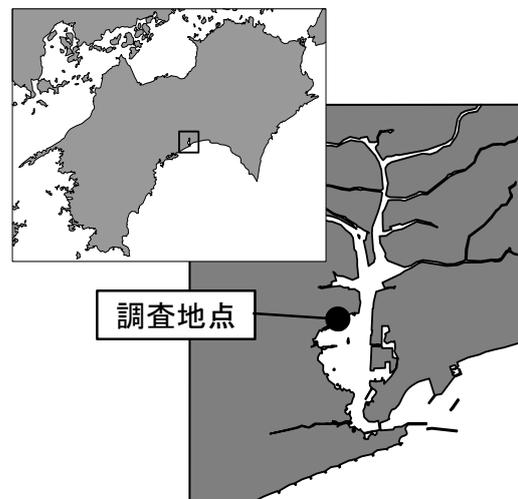


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.8	3.8
透明度	3.1	3.1

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	ミリオネクタ・ルブラ	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	1	0	0	0	180
1	0	0	0	1	200
2	0	0	2	0	600

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000～50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ミリオネクタ・ルブラ:  
10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>